ローコード開発プラットフォーム

皆さん、こんにちは。私は陳実と申します。よろしくお願いします。今度、発表するテーマは「ローコード開発プラットフォーム」です。では、はじめます。

6つの部分に分けて紹介するつもりです。それぞれは紹介、ローコードとノーコードの区別、長所、進化、開発platformと結論です。

まず、「ローコード開発プラットフォーム」というのは、何ですか。ローコード開発プラットフォームは、コーディングなしで、または少量のコードでアプリケーションを快速的に生成できる開発プラットフォームです。 強力は、エンドユーザーが従来のコード方法ではなく、理解しやすいツールを使用して独自のアプリケーションを開発できるようにすることにあります。 ビジネスプロセス、ロジック、およびデータモデルを構築するために必要な機能を構築します。 ビジネスロジックと関数の構築が完了したら、アプリケーションを配信してワンクリックで更新し、すべての変更を自動的にし、データベーススクリプトと展開プロセスを処理できます。

ローコード開発プラットフォームは、英語で Low-Code Development Platform です。機能の一つは、専門員だけではなく、多くの業務員はアプリケーションを構築することにも参加できます。大企業について、ローコード開発プラットフォームは、チームのトレーニングと技術展開のコストもできます。

ローコード開発プラットフォームは、1990年代から2000年代初までのプログラミング言語とツールに遡られます。以前の開発環境と同じ、初期のローコード開発プラットフォームはモデルであり、その後徐々にデータ駆動型に進化しました。そして、自動コード生成とビジュアルプログラミングの原則を作成しました。

　って、ノーコードとローコードプラットフォームの区別はどこですか。実は、違う目的で使用されます。

ノーコードプラットフォームは、一般に、メンテナンスタスク管理、大規模なソフトの特定の機能の開発など、機能がされた小さなアプリケーションに使用されます。

ローコードプラットフォームは、自身の拡張性を利用したため、重要な業務、複雑なソフトなどで使用されます。 ローコードとビジネスシステムを統合する機能がさらに重要になる考えられます。その機能は、将来企業がローコードプラットフォームを選択するかどうか際に、注意されたとなるだろう。

ローコード開発プラットフォームの長所は４つポイントがあります。

まずは勉強やすいです。　ローコードの特徴により、プログラミング言語の学習の難しさを大幅にされます。言語を理解していない業務員でも、すばやく学習して開発できる可能性があります。

そして、開発やすいです。多数のコンポーネントとカプセル化されたインターフェイスを使用すると、開発の効率が大幅にし、開発コストが大幅に削減されます。

次は制御やすいです。相対的に、ローコード開発またはノーコード開発は自動方式を使用して実行可能コードを生成するため、コードの全体的な品質は業界よりもれており、エラーはさらに制御可能であり、コードの安全度は高くなります。

最後はメンテナンスやすいです。通常に、ローコード開発またはノーコード開発は、コンポーネント形式とオブジェクトの開発を採用しています。従って、コードの構造化の程度はさらに高くなり、コードのメンテナンスも以前より簡単になると考えられます。

ローコード開発は、2つのダイメンションに沿って進化していきます：こちらの図を見てください。　通用性。ローコード開発の成熟と発展に従って、ローコード開発は、Webサイト、ゲーム、エンタープライズ、アプリケーションの開発など、通用の方針を徐々に開発できるようになります。利便性。それはコードの量をに削減するプロセスを指し、最終的にはノーコードプログラミングにします。

しかし、通用性と利便性を同時に実現することは非常に困難であり、これはローコード開発にとって緊急の問題であり、次の挑戦です。

では、いくつかの開発プラットフォームを紹介いたします。

JeecgBootは、コードジェネレーターに基づくローコード開発プラットフォームであり、Javaプロジェクトのの70％を解決しました。 全てのJ2EEプロジェクトの開発に適用でき、開発効率を大幅に向上させ、開発コストを削減できます。JeecgBootには強力なコード拡張機能もあります。これは開発platformです。

「宜搭」は、Alibabaのゼロコード構築プラットフォームです。色々な基本機能が完全しました。特に、データフォームを直接カスタマイズするのWebページをサポートする印刷型枠です。 ほとんどのプラットフォームはカスタムをサポートしていません。

最後はiVXです。iVXは完全なノーコード製品であり、コードなしで、全ての開発を完了することができます。複雑なアプリケーションを作成する機能を実現し、そのWebサイトもiVXで直接生成され、閉ループアプリケーションを実現しました。完全なコンポーネントと完全なオブジェクトカプセル化があり、異なるに適用されるアプリケーションをサポートし、 製品のの設計は合理的であり、開発効率は高い。

現在、ローコード開発は非常に熱く、のIT企業がローコード開発に参加しています。 ローコードは、開発の難しさをげ、技術者以外がアプリケーション開発に参加できるようにすることで、生産効率を大幅に向上させます。 開発者は、基本的なシステム操作ルールをし、ビジネスプロセスに従ってほとんどの構築を完了するだけで済みます。モジュール化により、構成プロセスでのエラーのリスクも軽減されます。 ローコード開発を合理的かつ効果的に使用することで、効率的に作業できるだけでなく、チームの目標をに達成できます。

ごありがとうございます！